



∞関屋っ子の可能性は無限大∞

令和7年9月18日号

関屋小だより

校長 佐藤 幸代

健康で明るい子

進んで行動できる子

よく考える子

「好き」「ワクワク」の種を育てよう

全校朝会で、私の家に生えてきた「木の赤ちゃん」のお話をしました。この木は、となりの公園から飛んできた種が芽を出して育ったものです。



今はまだ小さいけれど、大きくなると、5、6mくらいになります。どんな大きな木も最初は小さい小さい種なのですね。

みんなの心の中にはどんな種がありますか。「楽しい」の種、「好き」の種を大切に育ててほしいと思います。

私が好きなのは、「お花を育てること」「本を読むこと、特に昔の日本で書かれた古典（こてん）を読むこと」「違う国の文化や歴史を知ること」「海で泳ぐこと」などたくさんあります。中学生のころは、「歌を歌うこと」が一番好きだったので、歌手になりたいな、と思ったり、本が好きなので小説家になりたいな、と思ったりしていたのですが、本を読むのは好きだけれど、書くのは苦手だと気づいて小説家にはなりません。でも、「本が好き、古典が好き」の種が育って、中学校の国語の先生になりました。好きなことをしていると、心がワクワクして満たされますよね。みなさんも「好き」の種を見つけて大切に育ててほしいと思います。どんな木に育つか楽しみです！

うれしかったこと



先週の火曜日、登校のときに、鼻血が出てしまったお友だちがいました。そのとき、班のみんなはティッシュを出して荷物を持って、先生に助けを求めてくれました。保健室に行くことになりましたが、その子のランドセルや習字道具を教室まで運んでくれる人もいました。困っている人をみんなが優しく助けてくれる姿をみて、とてもうれしかったです。

また、通学路に落ちていた「千円札」を届けてくれた人がいました。先生たちで交番に届けました。落とした人が見つかるといいなと思います。関屋っ子の皆さんのすばらしいところは、優しい心、思いやりの心を持っていることだと改めて感じるうれしい出来事でした。

県水、市水がんばりました！



8月に香芝市の水泳記録会と、県の大会である「第68回奈良県学童水泳記録会」が行われ、4年生から6年生の水泳をがんばっているみなさんが参加してくれました。

全校朝会では、県ですばらしい結果を残したみなさんの表彰をしました。県の水泳記録会は昭和33年に第1回大会が行われ、今年で68回になる歴史のある大会です。その記録会で、関屋小学校がすばらしい成果を収めてくれました。

女子200mメドレーリレー 県1位

女子50mバタフライ 県1位

女子50m自由形 県2位・県5位

女子50m平泳ぎ 県5位

最後のリレーは、他の学校と大差をつけて見事な泳ぎを披露（ひろう）してくれました。応援に行った先生方も保護者のみなさまも大興奮で、大きな感動をもらいました。きっと県水、市水に参加した人は「泳ぐのが好き」の種にしっかり水をやり栄養をやって育てているのだと思います。自分の「好き」が誰かを感動させられるって素晴らしいことですね。来年もたくさんの皆さんが参加してくれることを楽しみにしています。

新しい金魚さん 5年生のお米作り

メッキーです
よろしくね



新しい金魚さんが仲間入りしてくれました。黒デメキンの「くろまる」白いこは「ユキ」オレンジのデメキンは「メッキー」と名前が決まりました。長生きしてくれるよう大切に育てましょう。

5年生の稲が見事に育ち、立派な穂をつけています。稲刈りが楽しみです！

